

## (2) 配置構成計画 (案)

## 2 配置計画の概要

## ① 施設規模

施設規模は、玉里地区の児童生徒数に応じた学校規模について検討し、児童生徒数等、長期的な展望を考慮した上で、必要な施設を合理的かつコンパクトに整備します。基本構想では、今後、建設計画を進行する上で、ベースとなる実現可能な整備内容を提示します。

想定校舎 : A案 既存中学校校舎 (3,204 m<sup>2</sup>) + 3,800 m<sup>2</sup>程度【増築】  
 B案 7,000 m<sup>2</sup>程度【新築】  
 C案 7,000 m<sup>2</sup>程度【新築】

計画学級数 : 学級数 22 (普通学級 18 特別支援学級 4)

## ② 配置案の基本的な考え方

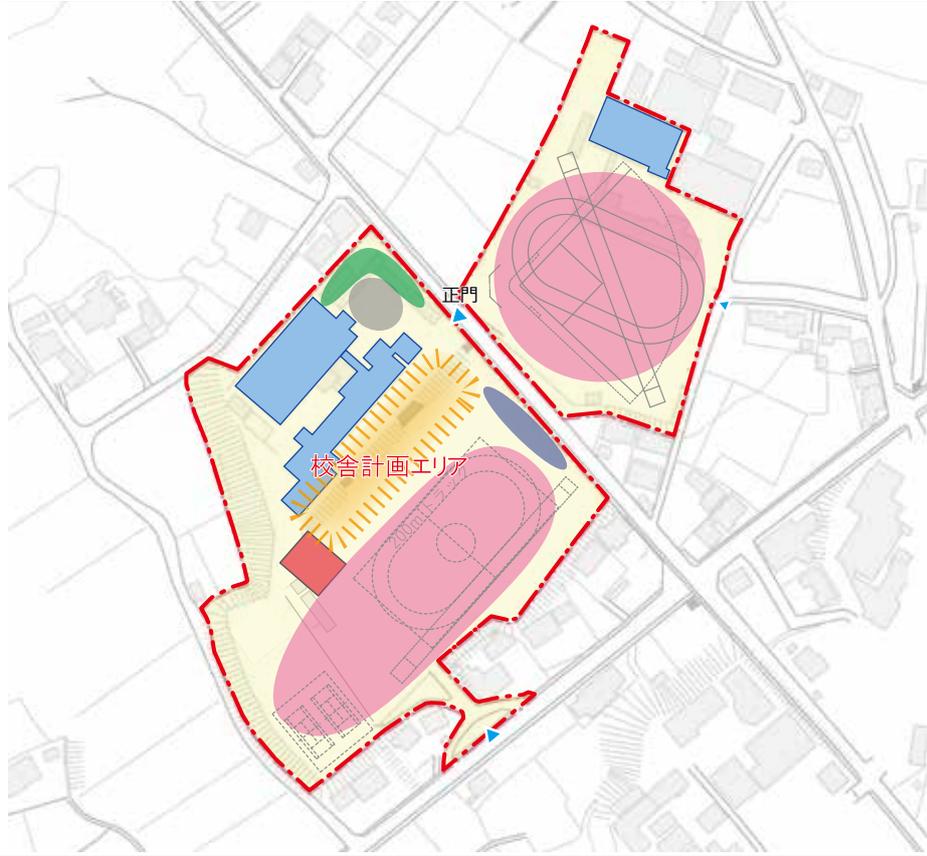
- グラウンドや体育館での集会や体育の授業などの移動時間に配慮し、同一敷地内で移動ができるよう校舎を配置します。
- 玉里中学校の体育館は、比較的新しいため、体育の授業、式典などに利用します。低学年児童の体育の授業は、新たに小規模体育館を建築し、無理のない時間割ができるようにします。  
また、玉里小学校の体育館は、部活動など課外活動の利用とします。
- 学習環境に影響が出ないように、仮設校舎を極力使用しない計画とします。
- 教育活動、運動、安全等に留意した必要十分な大きさの校舎等を配置します。
- 来客用の必要台数を備えた駐車スペースを配置します。
- 児童生徒が十分に運動できるグラウンド (200mトラック程度) を配置します。
- 安全性に配慮した登下校動線を計画します。
- 児童生徒の利用に的確な距離となる校内動線を計画します。

## 3 配置案

		校舎位置	利用施設		
			既存		新設
			玉里中体育館	玉里小体育館	多目的ホール (小体育館兼用)
増 築	A-①案	既存中学校校舎 南側増築	○	-	○
	A-②案	既存中学校校舎 西側増築	○	-	○
新 築	B-①案	既存中学校敷地 中央配置	○	-	○
	B-②案	既存中学校敷地 南側配置	○	-	○
	B-③案	既存中学校敷地 西側配置	○	-	○
	C案	既存小学校敷地 南側配置	○	○	-

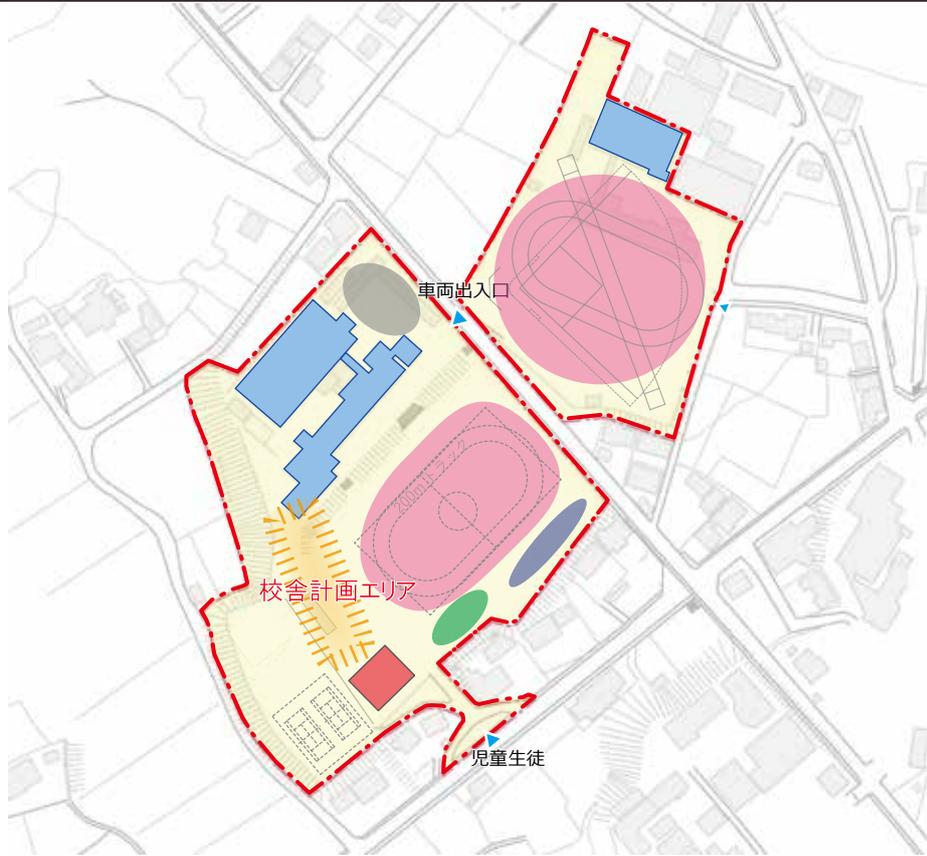
### A-①案

施設規模  
既存中学校校舎  
南側増築  
3,800 m<sup>2</sup>程度  
(3階建想定)



### A-②案

施設規模  
既存中学校校舎  
西側増築  
3,800 m<sup>2</sup>程度  
(3階建想定)



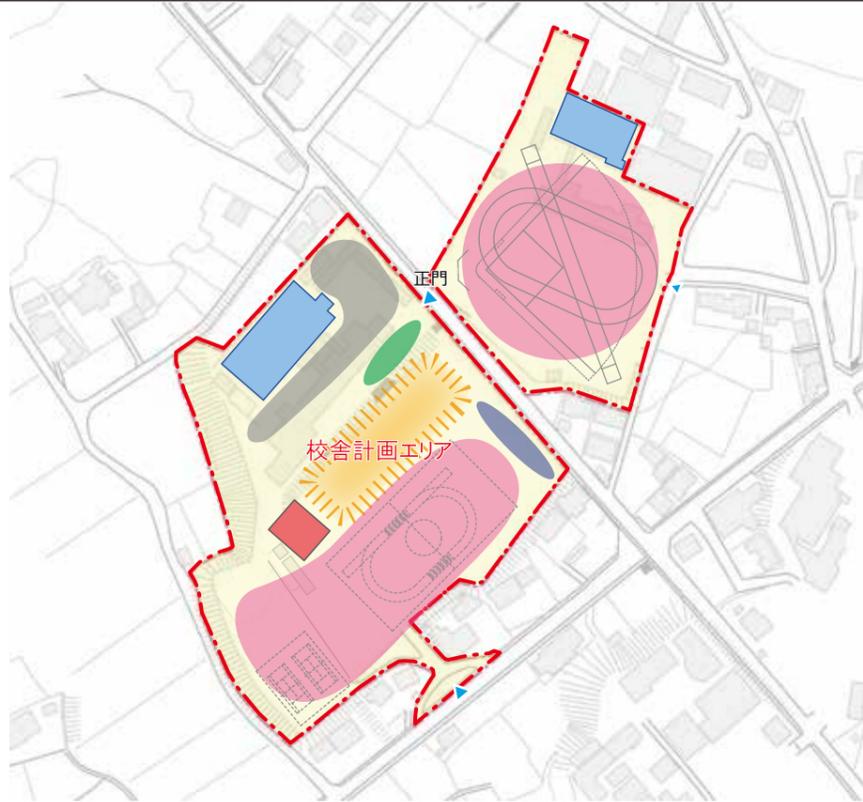
0 10 20 50 100(m)

#### 凡例

- |   |   |  |
|---|---|--|
|  : 既存活用施設          |  : 駐車エリア |  : グラウンドスポーツエリア |
|  : 校舎計画エリア         |  : 駐輪エリア |  : 遊具エリア        |
|  : 多目的ホール (小体育館兼用) |   |  : 校内出入口        |

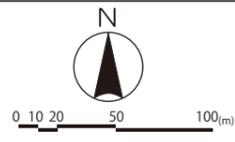
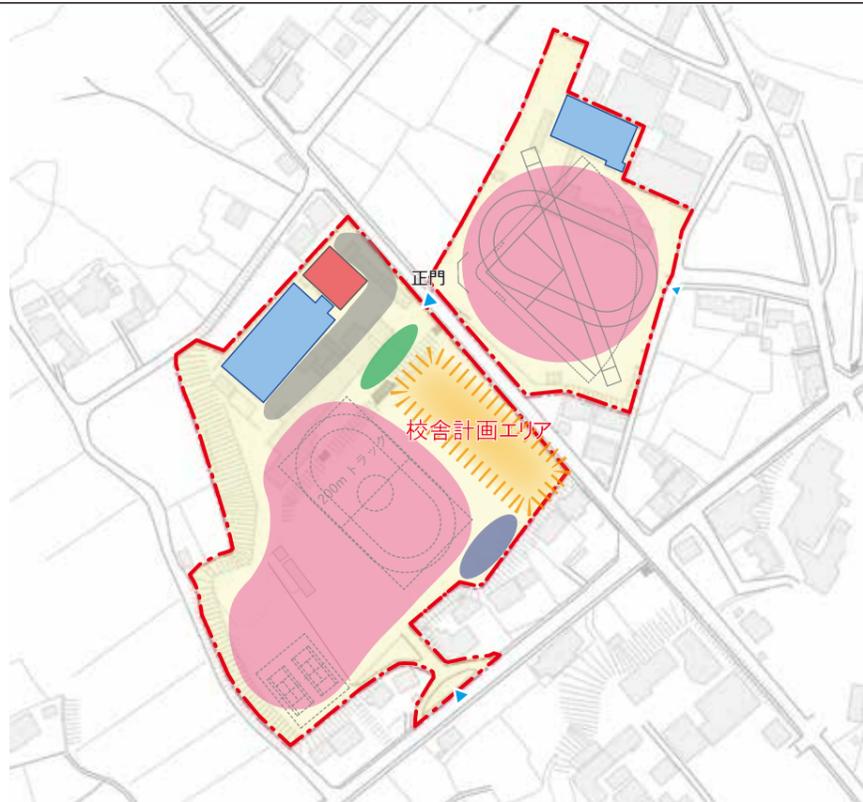
B-①案

施設規模  
既存中学校敷地  
中央配置  
7,000 m<sup>2</sup>程度  
(3階建想定)



B-②案

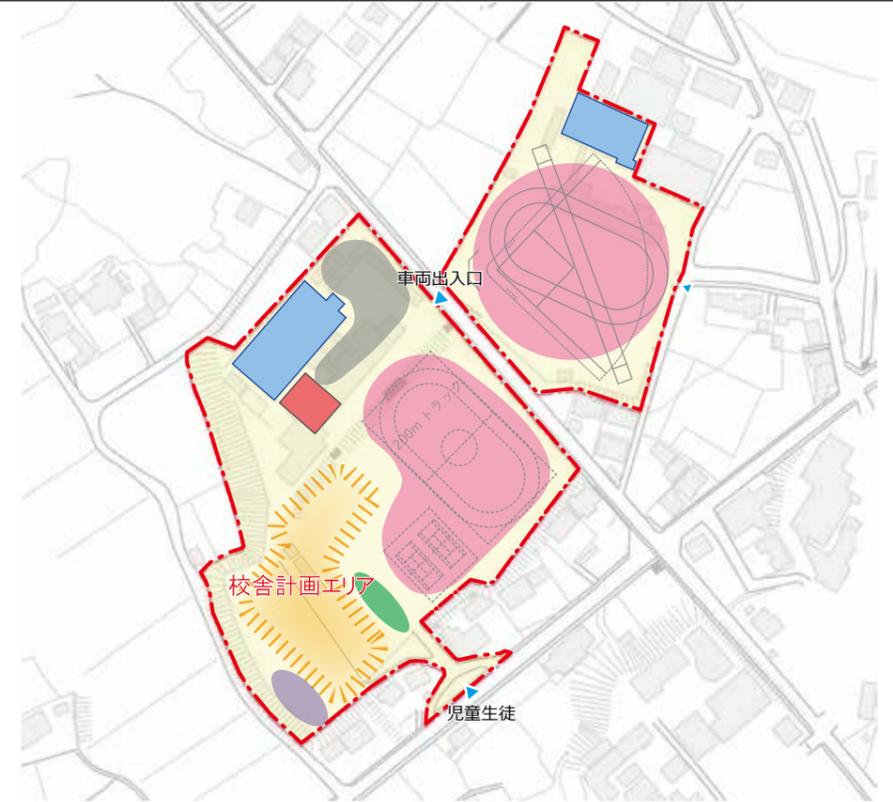
施設規模  
既存中学校敷地  
南側配置  
7,000 m<sup>2</sup>程度  
(3階建想定)



- 凡例
- : 既存活用施設
  - : 駐車エリア
  - : グラウンドスポーツエリア
  - : 校舎計画エリア
  - : 駐輪エリア
  - : 遊具エリア
  - : 多目的ホール (小体育館兼用)
  - : 校内出入口

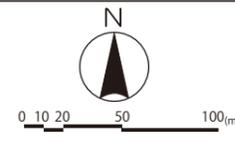
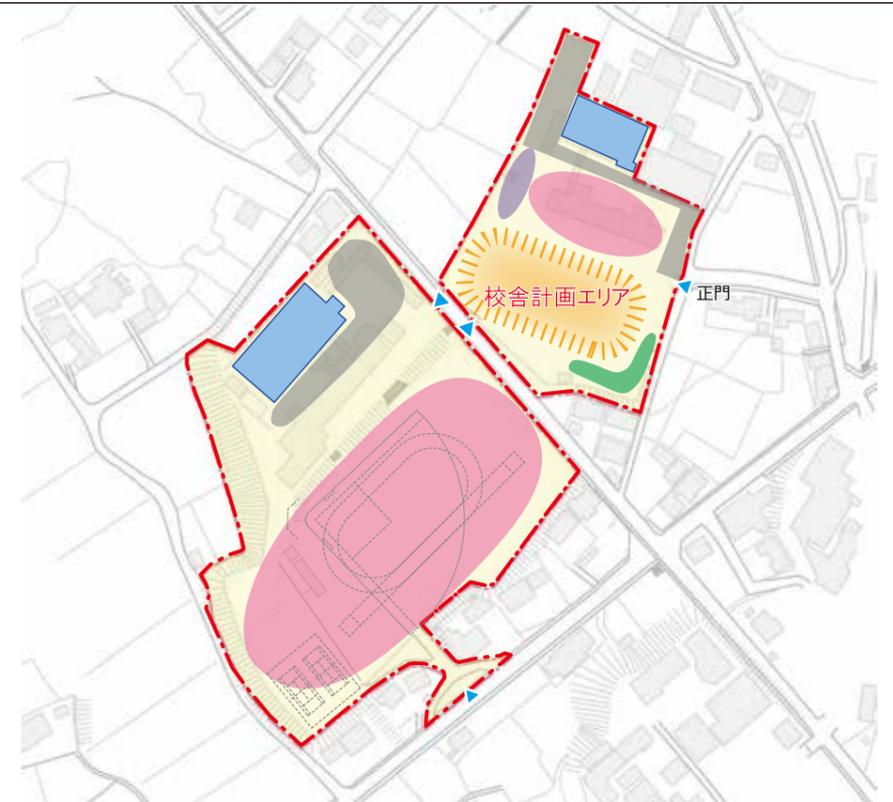
B-③案

施設規模  
既存中学校敷地  
西側配置  
7,000 m<sup>2</sup>程度  
(3階建想定)



C 案

施設規模  
既存小学校敷地  
南側配置  
7,000 m<sup>2</sup>程度  
(3階建想定)



- 凡例
- : 既存活用施設
  - : 駐車エリア
  - : グラウンドスポーツエリア
  - : 校舎計画エリア
  - : 駐輪エリア
  - : 遊具エリア
  - : 多目的ホール (小体育館兼用)
  - : 校内出入口